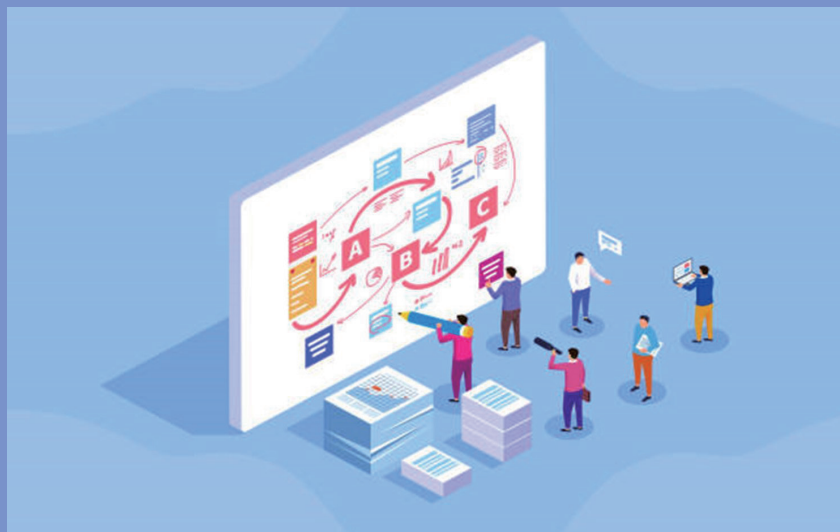




これからの公共空間は「美しく、使いやすく、居心地が良い」ことが求められます。それを実現するためには、感性によって公共空間を認識し、新たにデザインする技法が必要です。それが「感性思考デザイン」です。

感性思考を身につけることで「パブリック空間の質」を把握することが可能となり、今まで気がつくことがなかった発想を得ることができます。PDC では感性思考を学ぶ5回のセミナーを企画しました。

このセミナーには2つの特徴があります。ひとつ目の特徴は、これからのモノづくりに応用できる新しいメソッドが習得できることです。モノとコトの関係を捉えてアイデアを発想する技法です。

ふたつ目の特徴は「観察」というアプローチです。実際の公共空間に製品（試作品を含む）を設置して利用者の反応を観察します。リアルな行動から新たな発見や気づきが得られるため、改善点を明確に把握することができ、製品価値の向上を実現します。是非、この機会に5回連続で受講されることをお勧めします。

シリーズセミナーの全体イメージを web サイトに公開しております → <http://www.pdc-j.org/event/seminar2021.pdf>

■シリーズセミナー 2021年開催スケジュール (全5回) ※詳細は裏面をご覧ください

第1回 基礎編	6月22日(火)	15時～17時	会場：北とびあ
第2回 応用編	8月20日(金)	15時～17時	会場：北とびあ
第3回 実践編	9月24日(金)	15時～17時	会場：北とびあ
第4回 観察編	10月10日(日)	11時～14時	会場：東京国際交流館
第5回 創造編	11月17日(水)	15時～17時	会場：北とびあ

5回通し受講料：25,000円 (税込)

シリーズセミナー初回特別価格

1社1名：20,000円 (税込)

2名以降：15,000円 (税込)

先着50名／申込締め切り：2021年6月17日

※本セミナーはPDC団体社員の企業及び個人社員の所属企業を対象としています。PDC会員の紹介があれば会員外の受講も可能です。



講師

斉藤 浩治 Mind-J (マインド・ジェイ) 代表

資格 CVS (国際バリュー・スペシャリスト)

技術士 (建設部門、総合技術監理部門)

活動 理事：一般社団法人パブリックデザインコンソーシアム

委員：日本VE協会 CVSフォーラム委員会

参加申込

下記アドレスより直接お申し込みください。

<https://forms.gle/tH5mCZ9B4U1CFbXx6>



QRコードからアクセスできます ▶

■主催：一般社団法人 パブリックデザインコンソーシアム

■お問い合わせ：同上事務局 e-mail：info@pdc-j.org ※事務局はテレワーク中のためメールのみの対応となります

※参加者の皆さまへのお願い

本イベントは感染防止対策を徹底の上開催いたしますが、会場へお越しになる皆さまにはご来場時のマスク着用及び咳エチケットの励行、会場入室時の手指の消毒、事前の体調管理等に充分留意の上ご参加いただけますようお願い申し上げます。

『感性思考デザイン』 シリーズセミナー（全5回）

講師：斉藤 浩治

Mind-J（マインド・ジェイ）代表／PDC理事
CVS（国際バリュー・スペシャリスト）

◇ セミナーを受講する3つのメリット ◇

1. ビジネスの視野が大きく広がる

◆あなたの思考基盤をアップデートする

社会環境が大きく変化するこれからの時代に、これまでの知識や方法が通用することはありません。だから、日常の業務思考が過去の固定概念（思い込み）に支配されていることを認識し、これを壊すことから始めましょう。

新しいメソッドを活かすためには、まず思考の基盤（OS※）をアップデートすることが必要です。新しい思考基盤の上で新しいソフトを活用することによって、ビジネスを考える視野が大きく広がります。

（※OS=Operating System）



2. 新しい製品のヒントが見つかる

◆モノ（製品）を通して、コト（体験）探求する

良い製品を作れば売れるという時代は終わりました。これからの時代に利用者が求めるものは「意味のある体験」です。

意味のある体験とは、満足、感動、そして喜びを感じることです。これまで良い製品をつくることは仕様（スペック）の追求でした。これからは製品を通じた体験を探究する時代です。そのためには、無機質なモノを論理的に考えるだけでなく、ヒトの行動を感性で捉えることが必要です。

そこに新しい製品のヒントが発見できます。



3. 「共創がつくる価値」を体験できる

◆専門分野を超えた「共創」が新しい価値を生む

これまでの社会は、あらゆるものを細分化し専門性に特化することで成立していました。しかし、前提条件が激変した社会では、再び部分（要素）をつなぎ合わせ、新たな全体像を構築することが求められています。

業界や専門という狭い範囲の価値観では、これからの難しい課題に対処することはできません。業界の垣根や専門の枠を超えた活動への参加によって、新しい時代の価値づくりを体験できます。



出典：井原崇慶応義塾大教授

「デザインの定義」

このセミナーにおける「デザイン」とは、製品の形を美しく整えるだけではなく、ヒトとモノの関係を再定義し、意味のある体験（コト）を生み出すことです。従って、このセミナーを受講するために、デザイナー的な知識や経験等は必要ありません。お気軽にご参加ください。

セミナー5回通し受講料

1社1名：20,000円（税込）

2名以降：15,000円（税込）

先着50名／申込締め切り：2021年6月17日

※本セミナーはPDC団体社員の企業及び個人社員の所属企業を対象としています。PDC会員の紹介があれば会員外の受講も可能です。

※全5回のセミナーはすべてオンライン配信しますので、オンラインでの受講ができます。また申込者以外の方の代理参加も可能です（ただし、申込者と代理の方が同時に参加することはできません）。

参加申込

下記アドレスより直接お申し込みください。

<https://forms.gle/tH5mCZ9B4U1CFbXx6>

QRコードからアクセスできます ▶



ORコードからアクセスできます▶

■第1回：基礎編「問題の本質を捉える」

日時：2021年6月22日(火) 15:00～17:00

会場：北とぴあ (東京都北区王子 1-11-1)

内容：①オリエンテーション (15分)

- ・感性思考デザインとは 等

②基礎となる情報の共有化 (30分)

- ・思い込みに気づき取り除く 等

③演習/ワークショップ (60分)

- ・形を変える ・意味を変える 等

■第2回：応用編「人の行動を促す」

日時：2021年8月20日(金) 15:00～17:00

会場：北とぴあ (東京都北区王子 1-11-1)

内容：①モノが誘発する「誘い」 (15分)

- ・「誘い」の事例と活用方法 等

②感性に作用する「仕掛け」 (30分)

- ・「仕掛け」の事例と活用方法 等

③演習/ワークショップ (60分)

- ・行動を誘発するアイデアを考える

■第3回：実践編「関係をデザインする」

日時：2021年9月24日(金) 15:00～17:00

会場：北とぴあ (東京都北区王子 1-11-1)

内容：①日常生活の中に問題を発見する (15分)

- ・モノ、ヒト、コトの関係性のひずみ 等

②感性による情報収集の方法 (30分)

- ・複数要因の関係を把握する 等

③演習/ワークショップ (60分)

- ・空間に賑わいを創るデザインを考える

セミナー会場案内 (第1・2・3・5回)



■第4回：観察編

「ヒトとモノの関係を観察する」

日時：2021年10月10日(日) 11:00～14:00

会場：東京国際交流館 (東京都江東区青海 2-2-1)

※PDC パブリックデザインメッセ 2021 会場にて

内容：①レイアウトが行動に与える影響

②モノが行動に与える影響

③行動の意味を聞き取りする (ヒアリング)

④行動パターンの分類

セミナー会場案内 (第4回)



■第5回：洗練編「カタチを洗練化する」

日時：2021年11月17日(水) 15:00～17:00

会場：北とぴあ (東京都北区王子 1-11-1)

内容：①観察結果を確認する (45分)

- ・移動と溜り、行動と感情 等

②演習/ワークショップ (60分)

- ・ヒトとモノの関係をデザインする

③まとめ

- ・セミナー全体の総括

※本セミナーは「都市計画CPD」の認定プログラムです (一部申請中)。

第1・2・3・5回：2.0単位/第4回：3.0単位

※本セミナーはweb会議システムによるオンライン配信を同時に実施しますので、オンライン受講することができます。また、受講者にはテキストも配布いたします。

※本セミナーは5回通しの受講を原則としますが、途中の欠席・代理出席は可能です。事務局にお問い合わせください。欠席の場合の受講料の返却はいたしません。